

バリデーション審査結果等の概要

平成 21 年 12 月 3 日
気候変動対策認証センター

(1) プロジェクトの概要

プロジェクト名	梶原町木質バイオマス地域資源循環事業						
申請受理日	2009年10月29日						
プロジェクト代表事業者	梶原町						
プロジェクト事業者	梶原中学校 オリエントホテル高知株式会社 社会福祉法人カルスト会 四国部品梶原製造所 四国部品中芸工場						
プロジェクト参加者	ゆすはらペレット株式会社 梶原町森林組合						
オフセット・クレジット (J-VER) 取得予定者	梶原町						
プロジェクト概要	<p>本事業では、林内に放置されている未利用林地残材等をペレット化し、冷暖房機器や給湯用ボイラーの燃料として使用されている灯油や重油の代替として利用することによりCO2排出削減を図ることを目的としているが、未利用林地残材の利用によって削減されたCO2排出量についてオフセット・クレジット（J-VER）として認証を受け、当該クレジットを売却することで、ペレット工場における原料（未利用林地残材）購入コストの一部をまかなうことにより、森林所有者への資金の還元を実現し、森林整備意欲の増進と間伐実施につなげることで、森林の再生を図る目的も持ち合わせている。</p>						
プロジェクト期間	2008年6月1日～2023年5月31日						
クレジット期間	2008年6月1日～2013年3月31日						
想定削減量	年度	2008	2009	2010	2011	2012	合計
	t-CO2	60	254	354	354	354	1,376
ポジティブリスト	No. E. 002						
方法論	JEAM 002（化石燃料から木質ペレットへのボイラー燃料代替）						

(2) 審査結果

※審査内容におけるアルファベットは申請書、ローマ数字はモニタリングプランにおけるセクションをしている。

審査内容	バリデーションチームの審査結果
------	-----------------

プロジェクト情報 (A・B)	申請書、証拠書類等を文書上で確認し、関係者に電話によるインタビューを行った結果、当プロジェクトの申請書におけるプロジェクト情報が重要性の点から適正に表示されており、オフセット・クレジット（J-VER）制度に依拠して作成されていることを確認した。
適格性要件（C）	申請書、証拠書類等を文書上で確認し、関係者に電話によるインタビューを行った結果、当プロジェクトの申請書における方法論 JAM002 の適用は実施規則及びポジティブリスト 002 に準拠しており、適格性要件を満たしていることを確認した。現地における実査を踏まえていないため、デスクレビュー及びインタビューによって判明した範囲において、重要性の点から適正に表示されており、オフセット・クレジット（J-VER）制度に依拠して作成されていることを確認した。
排出量・吸収量算定（I・II）	モニタリングプラン、証拠書類等を文書上で確認し、関係者に電話によるインタビューを行った結果、当プロジェクトのモニタリングプランにおける排出量算定は、方法論 E002 及びモニタリング方法ガイドラインに準拠していることを確認した。
モニタリング計画 (III～VI)	モニタリングプラン、証拠書類等を文書上で確認し、関係者に電話によるインタビューを行った結果、当プロジェクトのモニタリングプランにおけるモニタリング計画は、方法論 E002 及びモニタリング方法ガイドラインに準拠していることを確認した。
その他の論点	現地における実査を踏まえていないものの、申請書、証拠書類等を文書上で確認し、関係者に電話によるインタビューを行い、関連する許認可及び関連法令等の遵守状況、環境影響評価及び環境測定、住民説明会の実施状況を確認した結果、デスクレビュー及びインタビューによって判明した範囲において、当プロジェクトの申請書におけるその他事項において重要性の点から適正に表示されており、オフセット・クレジット（J-VER）制度に依拠して作成されていることを確認した。
認証運営委員会への推奨	<p>オフセット・クレジット（J-VER）制度実施規則に基づいて実施された当バリデーションの範囲で、バリデーションプロセス及び手順を進めた結果、本プロジェクトは、ポジティブリスト No. E002 の適格性基準を満たし、方法論 JEAM002 に照らした算定式が設定されており、適格性基準に整合していることが確認された。また、排出削減・吸収量の計算方法、モニタリング方法等については、ルールへの準拠性が確認された。</p> <p>現地における実査を踏まえていないものの、デスクレビュー及びインタビューにおいて判明した範囲において、本プロジェクトが、オフセット・クレジット（J-VER）制度に依拠して作成されていることを確認し、本プロジェクトに対しオフセット・クレジット（J-VER）認証運営委員会による登録を行うことを推奨する。</p>

(3) パブリックコメントの概要

該当箇所	ご意見
意見募集期間中にいただいたご意見はなかった。	

(4) 認証運営委員会の結果

平成 21 年度 第 8 回オフセット・クレジット (J-VER) 認証運営委員会 (平成 21 年 12 月 3 日) においてプロジェクト登録が承認された。